

## ●●● 参加申し込み方法・諸注意

サイエンスカフェ岡山のお申し込みは**お電話**でお願いいたします。

倉敷科学センター 086-454-0300

対象：中学生以上の一般

定員：20名 ※第9回のみ40名（定員に達しだいしめきり）

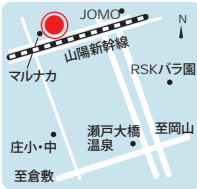
参加費：1000円（飲食代として）

※サイエンスカフェの席上は**禁煙**です。

※駐車場が満車の際は、近隣の**有料駐車場**をご利用ください。



- キューティーパイ倶楽部  
岡山市いずみ町2-1-4 (桃太郎アリーナ西側)  
岡山県総合グランド・クラブハウス内  
☎086-255-3939  
<http://www.bb-tiara.co.jp/cutiepie/>



- ポンヌフ  
倉敷市上東516-7  
☎086-462-8300  
<http://www.pontneuf.jp>



- Cafe Z  
岡山市浜野2-1-35  
☎086-263-8988  
<http://cafez.exblog.jp>



- 夢空間はしまや  
倉敷市東町1番20号  
☎086-422-2564  
<http://www.hashimaya.com>



## ようこそサイエンスカフェへ

楽しみ方は人それぞれ。  
会話に参加するもよし。  
聞くだけでもよし。  
必要なのは科学への興味だけ…。

「科学はむずかしい」なんて身構えずに、私たちはもっと身近に科学の会話を持ち込んでいいのではないのでしょうか？  
魅力にあふれている科学の世界なのですから、もっともっと味わわなければもったいない。

サイエンスカフェは、科学をテーマに専門家と市民が気軽に会話を  
楽しむことを目的としています。街  
角のカフェをお借りして、お茶を片  
手に科学談義。



専門家も参加者の一人として市民の輪の中に入りつつ話題を提供し、自由に語り合うことを通して、お互いに科学への興味や理解を膨らませていきます。  
サイエンスカフェはこれまでの講義や講演会にはない、新しいスタイルの科学イベントなのです。

2007年より動き出し、今年が2年目となるサイエンスカフェ岡山。  
専門知識はいりません。ちょっとでも興味を持っていただけましたら、ぜひご参加ください。

- お問い合わせ  
サイエンスカフェ岡山実行委員会事務局  
倉敷科学センター TEL 086-454-0300

主催：サイエンスカフェ岡山実行委員会  
共催：倉敷市教育委員会（倉敷科学センター）  
国立天文台 岡山天体物理観測所  
後援（申請中も含む）：岡山県教育委員会／岡山市教育委員会

おいしい科学を召し上げられ・・・

# Science Cafe OKAYAMA サイエンスカフェ岡山 2008

開催日時：2008年8月31日（日）～2009年2月1日（日）  
主催：サイエンスカフェ岡山実行委員会  
共催：倉敷市教育委員会（倉敷科学センター）  
国立天文台 岡山天体物理観測所

サイエンスカフェ岡山の詳細および参加申し込みについては、Webサイトをぐらんください  
<http://www.city.kurashiki.okayama.jp/life/park/ksc/sciencecafe/> または「サイエンスカフェ岡山」で検索

# Science Cafe OKAYAMA

## サイエンスカフェ岡山

科学をテーマに専門家と市民が気軽に会話を楽しむサイエンスカフェ。

だれもが科学を身近なものと感じ、専門家は成果や知識を身近なものに近づけ、お互いに興味や関心を膨らませていくことを目的としています。

98年にイギリスで始まり、欧米に急速に広まったサイエンスカフェは、日本国内でも人気を呼び、各地でさまざまな試みが進められています。

➡ 参加申し込み方法などは背面をご覧ください



第9回 8月31日(日) 15:00~17:30

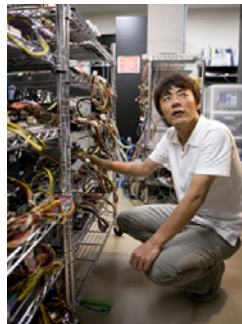
小久保 英一郎 Eiichiro Kokubo

国立天文台理論研究部 准教授(東京都)

「宇宙の中の地球」

➡ キューティーバイ倶楽部(岡山市いずみ町)

生命を宿す惑星地球。  
暗黒の宇宙の中で青く輝きます。  
地球とはどのような特徴をもつ  
天体なのでしょう。  
またどのようにして誕生したの  
でしょうか。  
さらに宇宙には他にも地球のよ  
うな惑星は存在しているのし  
ょうか。  
ここでは天文学の最新の成果を  
基にして、これらの根本的な問  
題について紹介していきます。



第10回 9月13日(土) 15:00~17:30

梅本 真由美 Mayumi Umemoto

ライター・天文台マダム(東京都)

「文系人間による天文学へのアプローチ〜奥様天文談義〜」

➡ ボンヌフ(倉敷市上東)

天文学に興味はあるけれど、数  
学が大の苦手。そんなワタクシ  
が天文学者の奥さんに。2002  
年、妻の視点から天文学者の生  
態をユーモラスに描いたホーム  
ページ「天文台マダム日記」を  
立ち上げる。  
しかし、よく見ると「天文台マ  
ダム日記」には、いわゆる天文ネ  
タが一切出てこない。そんな、ど  
こから見ても文系人間のワタクシ  
が、それでも天文が好きで「天文  
まわりで」行っている執筆活動や  
音楽制作などの様々な事について語ります。



第11回 10月26日(日) 15:00~17:30

佐藤 孝子 Takako Sato

海洋研究開発機構 極限環境生物圏研究センター(東京都)

「深海への旅〜地球最後のフロンティア〜」

➡ 夢空間はしまや(倉敷市東町)

水深1,000mを超える世界であ  
り、実は地球の表面積の70%  
以上を占めている「深海」。  
太陽光の全く届かない暗黒・低  
温の極限環境で、生物は特異な  
進化を遂げています。  
世界中でどこよりも深く、水深  
6500mまで人間が海に潜るこ  
とのできる有人潜水調査船「し  
んかい6500」に乗船し、調査・  
研究を続ける講師が、いまだ固  
くパールの奥に閉ざされたままの地球の広大な未知の世界を語り  
ます。



第12回 12月14日(日) 15:00~17:30

田中 利彦 Toshihiko Tanaka

JTB宇宙旅行事業推進室 室長(千葉市)

「最新有人宇宙旅行事情」

➡ 夢空間はしまや(倉敷市東町)

2004年にスペースシップワンが  
アンサリXプライズを獲得して  
以来、民間による商業有人宇宙  
旅行計画が本格化しています。  
JTBでは、2005年秋からス  
ペースアドベンチャーズ社と提携  
して、軌道飛行、弾道飛行、月旅  
行、無重力体験などのプログラ  
ムを販売しています。  
その他バージンギャラクティ  
ク社、ロケットプレーン・キスラー  
社、ピグロウ宇宙ホテル、日本で弾道飛行を計画している会社など  
最新の有人宇宙旅行事情についてご紹介できればと考えています。



第13回 1月28日(水) 15:00~17:30

武井 伸吾 Shingo Takei

星景写真家(川崎市)

「星空に会いに行く」

➡ Cafe Z(岡山市浜野)

満天の星空を見上げながら  
常々思います。「こんなに美しい  
景色をひとり占めするなんても  
ったいない!」と。だから写真  
に撮って持ち帰って皆さんにお  
すそ分けをしている…、そんな  
ふうにあります。  
星空は掛け値なしに美しく、た  
だ眺めるだけでも充分楽しめま  
す。でも、ほんの少し星や星座の  
ことを知るだけで、ちょっとした  
贅沢気分を味わえるんです。その「ちょっとした贅沢」…星景写真を  
ご覧いただきながらお話ししたいと思います。



第14回 2月1日(日) 15:00~17:30

植松 努 Tsutomu Uematsu

株式会社植松電機 専務取締役(北海道赤平市)

「夢で食えるか?科学で食えるか?」

➡ 夢空間はしまや(倉敷市東町)

宇宙への夢を秘め、北海道大  
学とともに実用ハイブリッドロ  
ケットの打ち上げ実験に携わ  
る、植松さんはこう語ります。  
皆さんは夢を持っていますか?  
残念なことに、夢だけでは生き  
ていけません。持つことが許さ  
れる夢は、出来る夢、食える夢。  
でも、そんなの夢じゃないです  
ね。メガヒット商品は、この世に  
ないものです。でも、この世に  
ない物を生み出そうとすると、バカ呼ばわりされます。そう、ライト兄弟  
も、ゴダートも、みーんなバカ呼ばわりされました。語り合った夢は叶  
います。未来のためにいろんな夢を語りあってみようと思っています。

